

## 第7回 中間試験

第1回から第6回までの講義内容の全ての範囲から出題します。

試験時間は90分間(10:40~12:10)です。

試験監督者が1名なので、途中でトイレへ行くことができないので、各自、予め、済ませておくこと、

10:50以降の入室および受験を認めない。もし、不可抗力(交通事故など)により遅れた場合、それを証明できる書類を持って来た場合(あるいは、後日、持って来られる可能性を示せる場合を含む)に限り、入室して受験させる。

机上において良いものは、鉛筆などの筆記用具(必要であれば、3色ボールペンやラインマーカーなども可)、目盛り付きの直線定規、三角定規、電卓(ただし、携帯電話を電卓の代わりに使用することは認めない)、消しゴムとする。プリントや参考書の類はすべてしまうこと。

問題解答用紙は裏返しにして順次後ろに送って配布する。

試験が始まったら、学籍番号と氏名を記入すること。また、中間試験の採点結果を知りたいものは、ハンドルネーム(自分にしかわからないニックネーム)を所定の欄に記載しておけば、後日、ハンドルネームと採点結果を掲示板に掲示する。この掲示以外の一切の問い合わせは受け付けない。

解答は、問題解答用紙のおもて面内にうまく納めるように、予め、よく考えてから解答すること。採点者が採点しやすいように、うまく、配置を考えて、読みやすい字で解答すること。

書き損じや書き直しのために、新しい問題解答用紙を配布しないので、注意すること。

試験終了時間10分前(12時00分~12時10分まで)からの退出を認めない。

試験終了後、試験監督者が回収した問題解答用紙数と受験者数が合致したことが確認できるまでは、席に着いていること。

試験終了後、解答例を掲示板に掲示するので、各自、確認すること。